

リフォーム前

リフォームに至った経緯

- ・子育てが終わり、新婚1年目で建てた平屋の家をご主人の定年退職を機に夫婦二人で老後を楽しめる様にしたい。とのご要望から始まったリノベーションの計画。
- ・既存建物には断熱材が天井にしか入っておらず、温度差の激しい室内環境を改善する必要性がありました。

設計主旨

- ・既存の間取りは和室が並び、それに沿うように中廊下や縁側がある昔ながらの日本家屋でしたが、新しい間取りでは長く過ごすLDKを建物の中心に置き、周辺に各室を配置して動線を短くしました。
- ・老後の生活も考慮し、寝室からトイレまでの動線を短縮し、間に洗面を設けることで使いやすさも確保。
- ・奥様が買い物からの帰宅時には、上着を納戸のハンガーに掛けそのまま手を洗い、キッチン・パントリーへ行けることが出来る様にしました。
- ・既存の車庫と本宅を土間部屋で繋ぎ、車庫と土間部屋の間にFIX窓を新設。土間部屋は車庫の中の旧車を眺めながら音楽とお酒を楽しむ、ご主人の趣味部屋になりました。



A 既存車庫

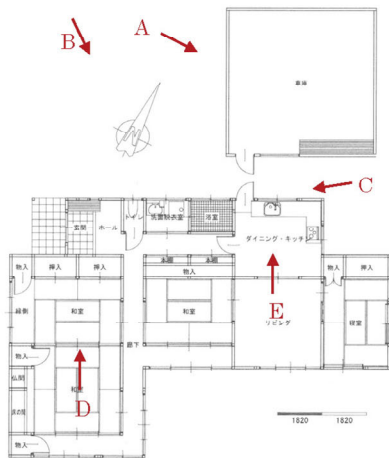


B 北側外観



D 既存和室

C 本宅と既存車庫の間



E 既存キッチン



リフォーム後

住宅性能面

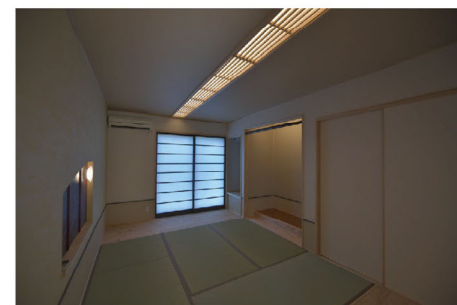
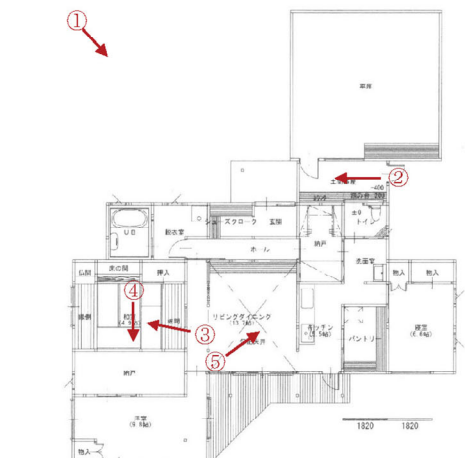
- ・認定長期優良住宅化リフォーム推進事業に申請しインスペクション、耐震診断を行いました。耐震診断の結果を受け、基礎の補強を行い、筋交いと構造金物にて耐力壁を増やしました。
 - ・断熱性能は押出法ポリスチレンフォームによる基礎内断熱、壁の外断熱、屋根の垂木間断熱と開口部の全交換を行い、UA値=0.73、 η AC値=1.6へ。換気設備も熱交換型ダクトレス第一種換気設備を採用。
- また、各部屋を仕切る建具は全て吊り戸を採用して、段差と各部屋間の温度差を解消し、室内の温熱環境にもこだわりました。



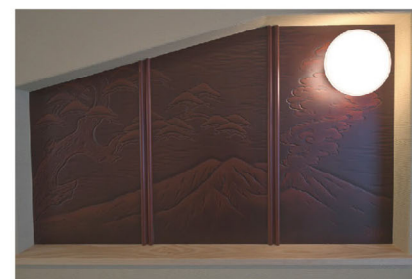
①車庫・外観
車庫は繋いだ母屋の外壁の色に合わせて塗装。母屋はモルタル仕上げの壁を解体し通気層を設けてサイディング貼りへ。



②母屋と車庫を繋ぐ土間部屋
写真右側のFIX窓から車庫内の旧車を見ることができます。



③和室は1部屋残して、客間として使用。天井埋め込みの造作照明で旅館の様な雰囲気へ。



④撤去予定だった奥様の婚嫁家具の単筒の扉を外して和室の壁へ。家と共に年月を重ねた桜島は奥様のお兄様が掘ったものです。



⑤LDKは既存の梁を見せ、勾配天井へ。TVカウンター壁には足場板と間接照明を設置。

応募者・設計者・施工者

株式会社 正匠

築年数

35年

構造

木造平屋

建方形式

一戸建て

竣工

2021年2月

工事期間

180日間

工事費

2767万

所在地

始良市

リフォーム内容

全面リフォーム+増築